

補正予算の内訳

(企画総務局)

事業名	事業費	説明								
⑨ 地方創生移住支援事業	2,114万円 財源内訳 〔 県補助金 1,530万円 一般財源 584万円 〕	U I J ターンを促進し、転出超過を抑制するため、東京圏から本市に移住して県内の企業へ就業等をする者に対し、移住支援金を支給する。 (対象者) <table><tr><td>移住に関する要件</td><td>以下の全てに該当する者 ・住民票を移す直前の10年間のうち、通算5年以上かつ直近1年以上、東京23区内に在住等していた者 ・申請時において、本市に転入後3か月以上1年以内であり、かつ5年以上継続して居住する意思を有している者</td></tr><tr><td>就業等に関する要件</td><td>県が開設しているマッチングサイトに本支援金の対象として掲載されている求人により県内企業に就業する者ほか</td></tr></table> (支援額) <table><tr><td>2人以上の世帯</td><td>100万円（18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき100万円を加算）</td></tr><tr><td>単身世帯</td><td>60万円</td></tr></table>	移住に関する要件	以下の全てに該当する者 ・住民票を移す直前の10年間のうち、通算5年以上かつ直近1年以上、東京23区内に在住等していた者 ・申請時において、本市に転入後3か月以上1年以内であり、かつ5年以上継続して居住する意思を有している者	就業等に関する要件	県が開設しているマッチングサイトに本支援金の対象として掲載されている求人により県内企業に就業する者ほか	2人以上の世帯	100万円（18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき100万円を加算）	単身世帯	60万円
移住に関する要件	以下の全てに該当する者 ・住民票を移す直前の10年間のうち、通算5年以上かつ直近1年以上、東京23区内に在住等していた者 ・申請時において、本市に転入後3か月以上1年以内であり、かつ5年以上継続して居住する意思を有している者									
就業等に関する要件	県が開設しているマッチングサイトに本支援金の対象として掲載されている求人により県内企業に就業する者ほか									
2人以上の世帯	100万円（18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、18歳未満の者一人につき100万円を加算）									
単身世帯	60万円									
地域コミュニティの活性化の推進	248万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 124万1千円 一般財源 124万2千円 〕	⑨ 「地域コミュニティ活性化推進条例（仮称）」の制定に向けた取組 地域コミュニティの活性化は、行政と市民、地域団体等が将来にわたり協働して取り組むべきものであることを明らかにするための条例の制定に向け、ワークショップを開催する。								

事業名	事業費	説明
市民と区役所の協働まちづくりプログラム	6,000万円 財源内訳 [一般財源 6,000万円]	区の魅力と活力向上推進事業 (拡充内容) 住民主体のまちづくり活動への支援をより一層推進するため、ハード整備等の事業費を増額する。 当初予算額 1億円 今回補正額 6,000万円 補正後の額 1億6,000万円

【5年度追加実施事業】

区	事業名	事業費
中区	都心にふさわしいにぎわいを創るまちづくり	(拡充) まちなかにぎわいづくり事業 512万4千円
	地域コミュニティを育むまちづくり	(拡充) 地域コミュニティの強化 230万円
		(拡充) 花づくり活動の支援 39万6千円
	計	782万円
東区	地域資源を生かした個性豊かなまちづくり	(拡充) 二葉の里歴史の散歩道などの活用 250万円
	おもてなしの心あふれるまちづくり	(拡充) 都心近くにある自然とのふれあいの促進 250万円
		(拡充) 公共空間（公園等）を活用した花づくり 250万円
	計	750万円
南区	歴史を生かす、文化やスポーツを楽しむ地域に愛着を持って心豊かに暮らせるまちづくり	(拡充) 南区散策ガイドの更新等 122万8千円
		(新規) 東部河岸緑地サクラ保全・再生事業 250万円
		(新規) 猿猴川アートプロムナードの活用促進 250万円
	山や島などの豊かな自然の魅力を活用した美しいまちづくり	(拡充) 似島の魅力づくり 134万5千円
	計	757万3千円
西区	地域資源を活用したまちづくり	(拡充) 西区やまなみハイキングルートを活用 155万7千円
		(拡充) 西国街道沿線の歴史・文化の活用 167万2千円
	安全・安心で美しいまちづくり	(新規) 災害に強いまちづくりの推進 260万円
	計	582万9千円

(市民局)

事業名	事業費	説明
平和記念資料館の発信力の強化	1,290万8千円 財源内訳 〔 基金繰入金 1,290万8千円 〕	広島通信病院旧外来棟について、平和記念資料館の附属展示施設に位置付けることとし、連携した効果的な展示内容となるよう展示実施設計を行う。
⑨ 防犯機能付き電話機設置等補助	250万円 財源内訳 〔 県補助金 125万円 一般財源 125万円 〕	増加する特殊詐欺被害を未然に防止するため、防犯機能付き電話機の設置等に要する経費を補助する。 補助対象 65歳以上の者のみで構成される世帯 補助率 1／2 限度額 1万円
⑨ ふるさと納税を活用したNPO法人への支援	770万円 財源内訳 〔 寄附金 770万円 〕	公共的サービスの担い手となっているNPO法人の財政基盤を強化するため、ふるさと納税を活用した支援を行う。 対象法人 本市が認証又は認定し、本市内で1年以上の継続的な活動実績があるNPO法人 支援金 寄附者が指定したNPO法人に対する寄附金（ふるさと納税）相当額

事業名	事業費	説明
⑧ 浅野文庫等の保存・活用	2,069万9千円 財源内訳 [一般財源 2,069万9千円]	浅野文庫を始めとした貴重な資料について、保存環境の確保及び活用を図るための施設整備に向けた基本計画を策定する。
湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策の推進	600万円 財源内訳 [市債 130万円 一般財源 470万円]	戸山地域・湯来地域活性化プランに掲げた、スポーツと温泉の連携施策を推進するため、湯来地域の運動施設の整備を行う。 湯来南運動広場整備 250万円 人工芝の敷設 (スケジュール) 5年度 環境影響調査 6年度 実施設計 7年度 整備工事 湯来体育館整備 130万円 空調設備の新設 (スケジュール) 5年度 実施設計 6年度 整備工事 湯来体育館のトレーニング器具の充実 220万円

事業名	事業費	説明	明																																												
株式会社サンフレッチェ広島への増資	100万円 財源内訳 〔 一般財源 100万円 〕	(株)サンフレッチェ広島の経営基盤の強化を図るため、県と協調し、増資を行う。																																													
文化創造センター等整備 (市民局) (教育委員会)	△3,850万円 財源内訳 〔 市債 △2,880万円 一般財源 △970万円 〕	資材価格の高騰や機器の仕様見直しが必要となったことなどに伴い、給水設備改修に係る全体工事費の増額及び工事期間の変更を行う。 (増額及び変更の内容) <table><tr><td></td><td>区 分</td><td>変更前(A)</td><td>変更後(B)</td><td>差引 (B-A)</td></tr><tr><td></td><td>工事費</td><td>3,850万円</td><td>6,600万円</td><td>2,750万円</td></tr><tr><td></td><td>5年度</td><td>3,850万円</td><td>－</td><td>△3,850万円</td></tr><tr><td rowspan="2">内 訳</td><td>市民局 (文化創造センター等)</td><td>3,420万円</td><td>－</td><td>△3,420万円</td></tr><tr><td>教育委員会 (国際青年会館)</td><td>430万円</td><td>－</td><td>△430万円</td></tr><tr><td></td><td>6年度</td><td>－</td><td>6,600万円</td><td>6,600万円</td></tr><tr><td rowspan="2">内 訳</td><td>市民局 (文化創造センター等)</td><td>－</td><td>5,860万円</td><td>5,860万円</td></tr><tr><td>教育委員会 (国際青年会館)</td><td>－</td><td>740万円</td><td>740万円</td></tr></table> (債務負担行為の設定) <table><tr><td>事業名</td><td>期 間</td><td>限 度 額</td></tr><tr><td>広島市文化創造センター等整備</td><td>6 年度</td><td>6,600万円</td></tr></table>		区 分	変更前(A)	変更後(B)	差引 (B-A)		工事費	3,850万円	6,600万円	2,750万円		5年度	3,850万円	－	△3,850万円	内 訳	市民局 (文化創造センター等)	3,420万円	－	△3,420万円	教育委員会 (国際青年会館)	430万円	－	△430万円		6年度	－	6,600万円	6,600万円	内 訳	市民局 (文化創造センター等)	－	5,860万円	5,860万円	教育委員会 (国際青年会館)	－	740万円	740万円	事業名	期 間	限 度 額	広島市文化創造センター等整備	6 年度	6,600万円	
	区 分	変更前(A)	変更後(B)	差引 (B-A)																																											
	工事費	3,850万円	6,600万円	2,750万円																																											
	5年度	3,850万円	－	△3,850万円																																											
内 訳	市民局 (文化創造センター等)	3,420万円	－	△3,420万円																																											
	教育委員会 (国際青年会館)	430万円	－	△430万円																																											
	6年度	－	6,600万円	6,600万円																																											
内 訳	市民局 (文化創造センター等)	－	5,860万円	5,860万円																																											
	教育委員会 (国際青年会館)	－	740万円	740万円																																											
事業名	期 間	限 度 額																																													
広島市文化創造センター等整備	6 年度	6,600万円																																													

(健康福祉局)

事業名	事業費	説明
⑨ 医療的ケア児在宅レスパイト事業	814万円 財源内訳 〔 国庫補助金 407万円 一般財源 407万円 〕	在宅の医療的ケア児の保護者の負担を軽減するため、保護者に代わって医療的ケアを行う看護師を派遣する。 (対象者) 18歳に達する日以降の最初の3月31日を経過するまでの医療的ケア児 (利用時間上限) 48時間／年 (利用者負担) サービス費の1割
⑨ 重度障害者等就労支援特別事業	2,152万円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,076万円 県補助金 538万円 一般財源 538万円 〕	重度障害者等の就労機会の拡大を図るため、就労している重度障害者等の通勤や職場における身体介護等を行うヘルパーを派遣する。 (対象者) 次のいずれかの障害福祉サービスの支給決定を受けて就労している障害者 ①重度訪問介護 ②同行援護 ③行動援護 (利用者負担) サービス費の1割

事業名	事業費	説明						
⑨ デジタル技術の活用によるフレイル予防推進事業 (介護保険事業特別会計)	4,180万2千円 財源内訳 〔国庫補助金 1,045万円 県補助金 522万5千円 保険料 961万5千円 支払基金交付金 1,128万7千円 一般財源 522万5千円〕	デジタル技術を活用して高齢者の歩行姿勢等を分析し、高齢者の状態に応じた効果的なフレイル予防を推進する。 (主な取組内容) ①介護予防教室等における歩行姿勢の分析や分析結果等に基づく助言、運動プログラムの実施 ②歩行姿勢や健康チェックの分析結果のデータベース化 ③データベースを活用した効果的なフレイル予防策の検討 (債務負担行為の設定) <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歩行姿勢測定システム等の運用・保守業務委託</td><td>6～8年度</td><td>1,136万7千円</td></tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	歩行姿勢測定システム等の運用・保守業務委託	6～8年度	1,136万7千円
事業名	期間	限度額						
歩行姿勢測定システム等の運用・保守業務委託	6～8年度	1,136万7千円						
国民健康保険事務システムの改修 (国民健康保険事業特別会計)	1億1,756万8千円 財源内訳 〔県補助金 1億1,756万8千円〕	6年1月から、出産する被保険者について、産前産後期間相当分(4か月分)の国民健康保険料を免除する措置が創設されることに伴い、必要なシステム改修を行う。						

(こども未来局)

事業名	事業費	説明
物価高騰に伴う私立 保育園等への支援	8,201万円 財源内訳 〔 国庫補助金 6,493万5千円 県補助金 1,707万5千円 〕	物価が高騰する中において、サービスの質を維持しつつ安定的に事業運営ができるよう、私立保育園等に対して支援金を支給する。 (利用者1人当たりの支援金) 私立保育園等 2,500円／年 児童養護施設、乳児院、ファミリーホーム、自立援助ホーム、里親 42,000円／年 母子生活支援施設 3,000円／年

事業名	事業費	説明
⑨ 養育費確保サポート事業	195万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 97万8千円 一般財源 97万8千円 〕	養育費を確実に継続して確保できるよう、養育費の取決めに係る公正証書の作成等に要する経費を補助する。 公正証書作成費等補助 180万6千円 養育費の取決めに係る公正証書の作成等に要する経費を補助する。 限度額 4万3千円 保証促進補助 15万円 養育費の不払いが発生した場合に立替払を行う保証会社との保証契約に要する初回保証料を補助する。 限度額 5万円
私立保育園等運営費補助金交付手続のデジタル化	2,340万円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,340万円 〕	私立保育園等職員及び本市職員の事務負担軽減等を図るため、運営費補助金に関するデータをクラウドシステムで一元管理し、交付手続をデジタル化する。

(環境局)

事業名	事業費	説明
家庭用スマートエネルギー設備設置補助	90万円 財源内訳 〔 一般財源 90万円 〕	⑨ V 2 H 充放電設備設置補助 太陽光発電などによって発電された電気を電気自動車等に充電し、また、電気自動車等から家庭へ放電できる V 2 H 充放電設備の設置に要する経費を補助する。 補助額 3 万円／台 募集台数 30 台

(経済観光局)

事業名	事業費	説明
「広島市販路拡大等 チャレンジ応援実行 委員会」への支援	6億6,000万円 財源内訳 〔 国庫補助金 6億6,000万円 〕	物価高騰に対応した新たな取組を行う 市内中小企業等に応援金を支給する 「広島市販路拡大等チャレンジ応援実 行委員会」に対し、必要となる経費を 補助する。 (応援金の内容) 対象となる取組例 ①原材料を変更した新商品の試 作・開発 ②リブランディングのためのパ ッケージデザインの改良 ③コスト低減を目的としたオン ライン予約システムの構築 支給率 取組に要する経費の 3 / 4 限度額 100万円／者
食品関連事業者等の 輸出拡大に向けた支 援	3億1,556万7千円 財源内訳 〔 県補助金 3億1,556万7千円 〕	食品関連事業者等の輸出拡大を図るた め、輸出先国の規制に対応した施設の 整備等に要する経費を補助する。 補 助 率 1 / 2 対象者数 1 者

事業名	事業費	説明
省エネ機器導入支援事業	3億3,000万円 財源内訳 〔 国庫補助金 3億3,000万円 〕	電気料金等が高騰する中で、中小企業者等における省エネを支援し、地域の脱炭素化を図るため、省エネ性能の高い機器への設備更新に係る経費を補助する。 対象者 市内に事業所を有する中小企業者等 対象経費 省エネ性能が高いものとして国が認めた空調・給湯設備、工作機械等の機器費及び工事費 補助率 3／4 限度額 1,000万円／者

事業名	事業費	説明
物価高騰に伴う農業者への支援	2億1,376万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2億1,376万6千円 〕	物価高騰の影響を受け厳しい経営環境にある農業者に応援金を支給する「広島市農業振興協議会」に対し、必要となる経費を補助する。 (応援金の内容) 対象経費 肥料代・飼料代等の価格上昇相当額 支給金額 農産物販売額50万円当たりの支給金額を設定し、4年度の販売額に応じて算定 限度額 1,000万円／者

事業名	事業費	説明
農林業施設災害復旧	1億3,790万円	災害復旧工事
	財源内訳	農業用施設 3 か所
	（ 県負担金 1億2,240万円	水路 2 か所 9,230万円
	市債 1,390万円	安佐南区 4,060万円
	一般財源 160万円	安佐北区 5,170万円
		とうしゅこう 頭首工 1 か所 4,560万円
		安佐北区

(都市整備局)

事業名	事業費	説明
広島駅周辺地区のまちづくりの推進	1,710万円 財源内訳 〔 一般財源 1,710万円 〕	広島駅南口広場の再整備や路面電車の駅前大橋ルート of 整備等を契機として、駅周辺地区の更なる活力とにぎわい創出に向け、エリアマネジメント団体、民間事業者、地域住民等と連携しながら、西国街道や河岸緑地などの地域資源も生かした、魅力あるまちづくりを進める。 (取組内容) 広島電鉄㈱、西日本旅客鉄道㈱、市の三者による覚書の締結を踏まえ、社会実験の実施等を通じ、エリアマネジメント団体等が、公共空間で収益を確保しながら自立した管理運営を行うための手法を検討する。 広島駅新幹線口ペDESTリアンデッキ等における社会実験の実施 640万円 新たな管理運営体制の構築に向けた検討 1,070万円

事業名	事業費	説明
⑨ ファミリープール及び青少年センター跡地等の活用	1,354万6千円 財源内訳 〔 一般財源 1,354万6千円 〕	ファミリープールの在り方に係る基本構想の策定 904万6千円 こどもたちが四季を通じて様々な遊びや体験を楽しみながら学ぶことができる空間とするため、プールを含む新たな施設の整備に向けた基本構想を策定する。 青少年センター跡地等の活用検討 450万円 旧広島商工会議所ビルから青少年センターまでの民間所有地を含めた一連のゾーンについて、水辺空間と一体となった潤いのある空間の整備に向けた検討を行う。
⑨ 広島広域公園の活性化	200万円 財源内訳 〔 一般財源 200万円 〕	地域が主体となって策定した「伴・大塚地区まちづくりビジョン」を踏まえ、地域住民等と連携し、広島広域公園の新たな魅力の創出に向けた取組を行う。 「広域公園まつり」の開催 100万円 時 期 5年10月 内 容 地元神楽団による公演、フリーマーケット等 広島広域公園の魅力づくりに向けた検討 100万円 ワークショップの開催等を通じ、魅力づくり策の取りまとめを行う。

事業名	事業費	説明
広島広域公園陸上競技場整備	1,850万円 財源内訳 〔市債 1,380万円〕 〔一般財源 470万円〕	国際大会が開催できる陸上競技場としての認証（クラス2）を引き続き受けるため、トラックの舗装改修等を行う。
マンション管理の適正化の推進	177万5千円 財源内訳 〔国庫補助金 79万8千円〕 〔一般財源 97万7千円〕	5年3月に策定したマンション管理適正化推進計画に基づき、管理不全の老朽化マンションが生じることのないよう、管理組合による適正な管理に向けた取組を推進する。 （主な取組内容） ①管理計画認定制度の周知 ②管理組合に対するマンション管理士の派遣等

(道路交通局)

事業名	事業費	説明
バス、路面電車などの交通事業者への支援	10億4,700万円 財源内訳 〔 国庫補助金 10億4,700万円 〕	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい経営環境にあるバス、路面電車などの交通事業者に対し、PASPYによる運賃割引に要する経費を補助する。 補助率 9/10 対象期間 5年4月～6年3月
乗合バスの共同運営システムの構築に向けた取組	9,470万円 財源内訳 〔 国庫補助金 3,780万円 一般財源 5,690万円 〕	乗合バスの運行の効率化や利便性の向上等を図るため、官と民の新たな連携体制としての共同運営システムの構築に取り組む。 共同運営システムの構築に向けた 詳細検討 3,800万円 利便向上策等の企画立案のための データ分析及び実証運行等 5,670万円

(教育委員会)

事業名	事業費	説明
外部施設を活用した水泳授業の実施	122万1千円 財源内訳 〔 一般財源 122万1千円 〕	老朽化等により自校プールでの水泳授業の実施が困難な学校において、授業時間数を適切に確保できるよう、外部施設を活用して水泳授業を実施する。 対象校 黄金山小学校
⑧ 休日の部活動の地域移行	710万1千円 財源内訳 〔 国庫補助金 90万2千円 国庫委託金 287万5千円 一般財源 332万4千円 〕	中学生がスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保するとともに教員の働き方改革を推進するため、学校・地域の実情や、本市における各競技等の活動状況を踏まえながら、休日の部活動を段階的に地域移行できるよう、まずは、モデル校において検証を行う。 (実施方法) ①部活動指導員等の配置 ②学区体育協会への委託 ③スポーツ少年団への委託

事業名	事業費	説明
物価高騰に伴う民間放課後児童クラブへの支援	229万5千円 財源内訳 〔 国庫補助金 229万5千円 〕	物価が高騰する中であって、サービスの質を維持しつつ安定的に事業運営ができるよう、民間放課後児童クラブに対して支援金を支給する。 (1 施設当たりの支援金) 民間放課後児童クラブ 27,000円／年
30年7月豪雨災害被災地の復興まちづくりの推進	480万円 財源内訳 〔 市債 360万円 一般財源 120万円 〕	地域が主体となって作成した「上瀬野地区復興まちづくりプラン」に基づき、ちびっこ広場の復旧・整備を行う。 (スケジュール) 5年度 実施設計等 6年度 工事